FRONTIER

スタートアップガイド

Windows７モデルをご利用のお客様へ

■使用可能メモリの制限について
32bit OSをご利用の場合は、OSの仕様上最大3GBまでの認識となります。4GB以上の物理メモリの全領域を使用するためには64bit OSをご利用ください。
また、Windows 7 Home Premium(64bit版)は最大16GBまでの対応となります。

H77
チップセットシリーズ

A.確認しよう

◆製品をはじめて使うにあたって、以下のものをご確認ください。
付属品が足りないときや破損していた場合は、ご購入後14日以内にフロンティアカスタマーセンターまたは販売店にご連絡ください。

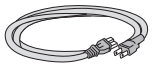
本体箱付属品

□ **コンピュータ本体**
※外観はお買い上げの仕様により異なります。

□ **キーボード**
※外観はお買い上げの仕様により異なります。

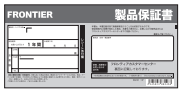
□ **マウス**
※外観はお買い上げの仕様により異なります。

□ **電源ケーブル**



□ **COAラベル**
（本体の左側面に貼ってあります。）

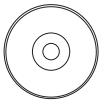
□ **保証書**



これらのディスクは初回起動時には使用しません

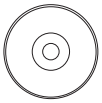
□ **Windows OS ディスク**

□ **ドライバ ディスク**



□ **アプリケーション ディスク**

□ **CyberLink Media Suite DVD Disc**
（サイバーリンク メディアスイート ディーブイディー ディスク）



※Blu-rayを選択されている場合はCyberLink Media Suite for Blu-ray Disc（サイバーリンク メディア スイート フォー ブルーレイ ディスク）が添付されます。

Microsoft Officeシリーズプリインストールモデルを購入されたお客様へ

【例】Microsoft Office2013パッケージ

【例】Microsoft Office2013プロダクトキー

Microsoft Officeシリーズは初回起動時に**プロダクトキー**を入力する画面が表示されます。
同梱の「Microsoft Officeシリーズパッケージ」内のプロダクトキーカードを参照してください。
また「ライセンス認証」をインターネットもしくは電話にて行う必要があります。画面の指示に従って作業を行ってください。

ソフトウェア

■ **『CyberLink Media Suite DVD』**（DVDビデオ再生ソフト、DVDオーサリングソフト、ライティングソフト、他）
（サイバーリンク メディア スイート ディーブイディー）

※光学ドライブによっては、他のソフトウェアが付属、またはソフトウェア自体が付属しない場合があります。
※このDVDビデオ再生ソフトは**CPRM記録されたディスクの再生は保証しておりません。**なお、再生可能な場合でも、最初にCPRMコンテンツを再生する際は、デバイスキーをダウンロードする必要があるため、インターネットへ接続しておく必要があります。
※Blu-ray Driveを選択されている場合はCyberLink Media Suite for Blu-ray（サイバーリンク メディア スイート フォー ブルーレイ）がプリインストールされます。

◆ オペレーティングシステム（以下ＯＳ）、ソフトウェアについて

本機はWindows がプリインストールされていますので、**初回起動時にはお客様自身でのインストールは必要ありません。**お客様ご注文の構成により、OSの種類、その他のソフトの有無などが異なります。

ATTENTION **コンピュータのBIOSのVer.の変更（アップデートやダウングレード）や、設定変更は行わないでください。**コンピュータが使えなくなる可能性があります。BIOSの変更により**修理**が必要になった場合の作業は**有償**になります。

B.各部名称

前面

①光学ドライブ
※お客様ご注文の構成により搭載ドライブの種類が異なります。
例）DVDスーパーマルチドライブ、ブルーレイドライブなど

②トレイ開閉ボタン
光学ドライブのトレイを開閉するボタンです。

④ヘッドホン出力端子（黄緑色）
ヘッドホンやスピーカーを接続します。

⑤マイク入力端子（桃色）
マイクを接続します。

⑥USBポート（2.0/1.1対応）
USB2.0/1.1対応機器を接続します。

ATTENTION
・USB対応機器の接続方法については、その機器に付属の取扱説明書をごらんください。
・弊社では、USBのサポートは行っておりません。ご不明な点は機器の販売/製造元にご相談ください。
・全てのUSB対応機器の動作を保証するものではありません。

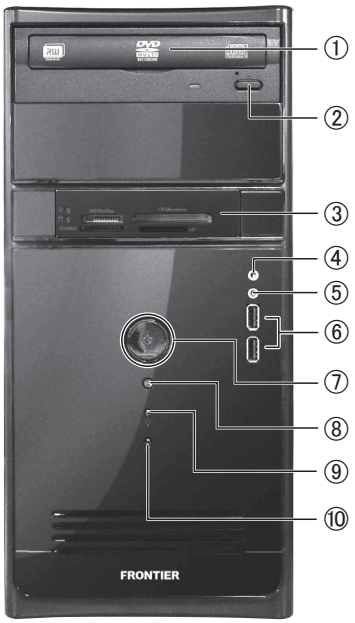
⑦電源ボタン
電源の 入 / 切 を行うボタンです。

⑧Power LED
電源を入れると青色に点灯します。

⑨HDD LED
内蔵ハードディスクが動作している際に橙色に点灯します。

ATTENTION
HDD LEDが点灯または点滅している間は、本体を動かしたり、衝撃や振動を与えないように注意してください。HDDやSSDのデータが失われるだけでなく、HDDやSSDが故障することがあります。

⑩リセットボタン
緊急時に再起動を行うためのボタンです。



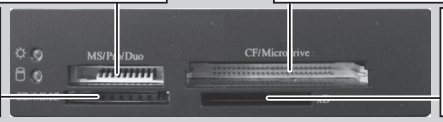
③マルチカードリーダー

・メモリースティック
・メモリースティックDuo（PROも含む）
※MagicGateは保証しておりません。
ラベル面が上側になるように挿入してください。

・コンパクトフラッシュ
・マイクロドライブ
ラベル面が上側になるように挿入してください。

・SDカード(SDHC、SDXC対応)
・マルチメディアカード
ラベル面が下側になるように挿入してください。

・xD ピクチャーカード
ラベル面が下側になるように挿入してください。



背面

⑪電源コネクタ
電源ケーブルを差し込むコネクタです。

⑫主電源スイッチ
※お客様ご注文の構成により有無が異なります。
電源ボックス自体の電源スイッチです。(○・切/―・入)

⑬USBポート（2.0/1.1対応）(黒色)
USB2.0/1.1対応機器を接続します。

⑭DVIコネクタ
デジタル信号のモニタを接続します。

⑮HDMI出力ポート
ハイビジョンテレビ等HDMI入力ポートを備えたモニタに表示できます。
※全てのHDMI対応機器への接続及び動作を保証するものではありません。

㉒D-Subコネクタ（15Pin）
アナログ信号のモニタを接続します。

※グラフィック(VGA)カード搭載モデルの場合はこれらのコネクタは使用できません。グラフィックカードのコネクタをご使用ください。

⑯USBポート（2.0/1.1対応）(黒色)
USB2.0/1.1対応機器を接続します。

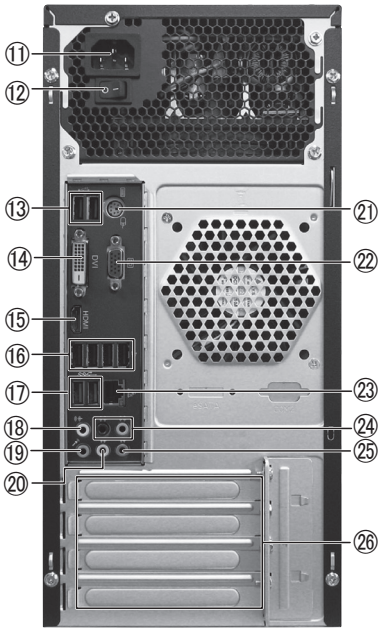
⑰USBポート（3.0対応）(青色)
USB3.0対応機器を接続します。

ATTENTION
USBタイプのキーボード及びマウスは、USBポート(2.0/1.1対応)(黒色)への接続を推奨します。

⑱音声出力端子（灰色）
サラウンドスピーカを接続できます。

⑲マイク入力端子（桃色）
マイクを接続します。

⑳音声出力端子（黄緑色）
ヘッドホンやスピーカを接続します。



㉑マウスコネクタ（PS/2）(紫色/緑色)
PS/2キーボードまたはマウスを接続することが可能です。

㉓LANポート（RJ-45）
ADSLモデムや社内LANなどを使うときに、LANケーブルを接続します。

ATTENTION
弊社では、ADSLなどの接続サービスについて、申込み方法、料金、必要な機器と接続方法についてのサポートは行っておりません。詳しくは、インターネット接続業者（プロバイダー）に直接お問い合わせください。LANポートには指定のもの以外のネットワークやISDN、電話回線などを接続しないでください。

㉔音声出力端子（黒色）(橙色)
サラウンドスピーカを接続できます。

㉕音声入力端子（水色）
オーディオ機器を接続します。

㉖各種拡張カードスロット
拡張カードの装着が可能です。

ATTENTION
・拡張カードの形状によっては、本コンピュータの拡張カードスロット に物理的に装着できないことがあります。
・全ての拡張カードの動作を保証するものではありません。
・弊社では、拡張カードについてのサポートは行っておりません。ご不明な点は機器の販売/製造元にご相談ください。

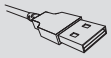
ATTENTION
コンピュータ本体とモニタの接続にはデジタルコンテンツ保護及び画質・接続互換性の優位性より、通常はDVI(デジタル接続)側をご使用下さい。D-Sub(アナログ接続)の場合、モニタ本来の最大解像度及び最高品質での表示が出来ない場合があります。

C.接続

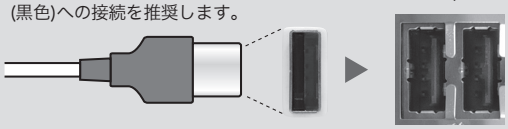
1.キーボード、マウスを接続

お客様ご購入の構成によりUSBとPS/2の2通りの接続方法があります。端子の形状を確認の上、接続してください。

USB接続の場合

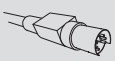


どのUSB端子でも接続できますが、USB3.0ポート(青色)に接続した場合は一部の操作が出来ない場合があります。USB2.0/1.1ポート(黒色)への接続を推奨します。

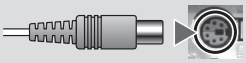


コネクタの位置を確認し、正しい向きに接続してください。
（逆向きには挿せません。）

PS/2接続の場合



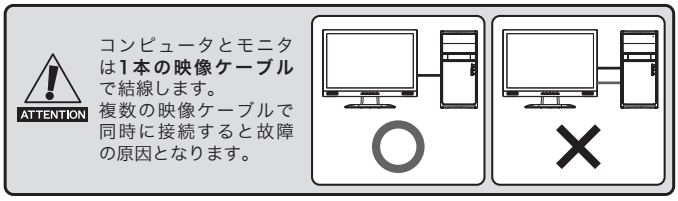
本機にはPS/2接続の機器は1つしか接続できません。



コネクタの位置を確認し、正しい向きに接続してください。

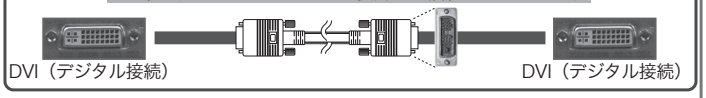
2.モニタを接続

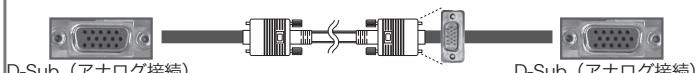
ご購入の構成により接続端子の種類が異なります。コンピュータ背面とモニタ背面の**端子形状**をご確認の上、接続を行ってください。また**モニタ付属のマニュアル**もご確認ください。

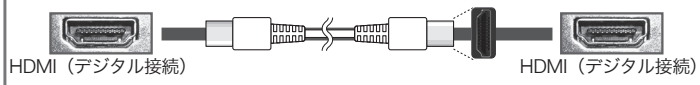


モニタ側　※各コネクタのねじをしっかり締めてください。　コンピュータ側

通常は、このケーブルだけを使用して接続してください。

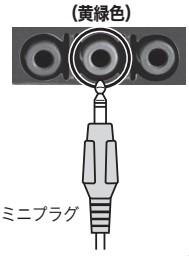






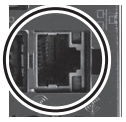
3.スピーカを接続

スピーカ（別売）のケーブルプラグを、背面の音声出力端子へ接続します。



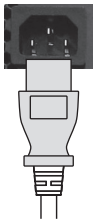
4.LANケーブルを接続

インターネットの環境が整っている場合はLANケーブルをLANポート(RJ45)に接続します。電話線等、インターネット回線以外を接続しないように注意してください。



5.電源ケーブルを接続

付属の電源ケーブル（3ピン）をコンピュータ本体背面にある電源コネクタに差し込みます。
続いて、本体の電源プラグを、電源コンセントに差し込んでください。
接続後はキーボード、マウスは抜き差ししないでください。故障の原因となります。



D.その他

キーボード、マウスが動作しない場合は

ご注意：コンピュータが起動している状態で、キーボード、マウスのコネクタの抜き差しは行わないでください。

キーボードまたはマウスが動作しない場合は

動作する方の機器を使って電源を切ってください。

キーボード、マウス両方が動作しない場合は

HDD LEDが点灯していないことを確認の上、電源ボタンを4秒以上押し続けコンピュータの電源を切ってください。

→ 電源ケーブルを抜いて、キーボード、マウスのコネクタを抜いてください。

→ そのまま30秒待ってください。

→ キーボードとマウスのコネクタを接続してください。（電源ケーブルはまだ接続しないでください。）そのまま1分間待ってください。

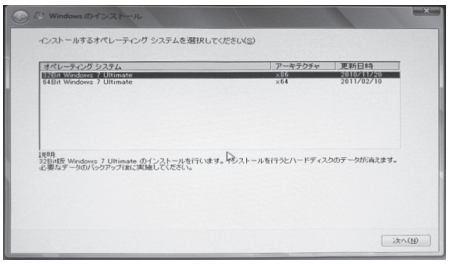
→ 電源ケーブルを接続しコンピュータを起動してください。

2.1TB以上のハードディスクのパーテーション作成方法

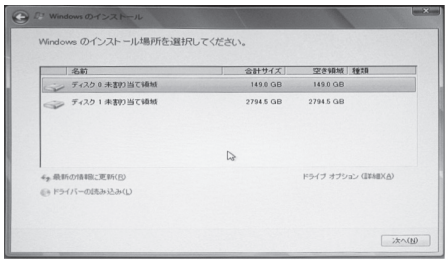
Windows7を手動でインストールする場合において、2.1TB以上の容量を持つハードディスクをご利用の際は、以下の手順によりパーティションの作成を行ってください。

※本文中のＯＳの種類やハードディスクの容量は見本です。お客様の使用される仕様に読み替えて作業を行ってください。
※パーティションを操作される際は、必ず予め必要なデータのバックアップを取ってください。既存のパーティションを削除されますと、記録されているデータ等は全て消去されます。パーティションの操作が必要ない場合は本作業は不要です。

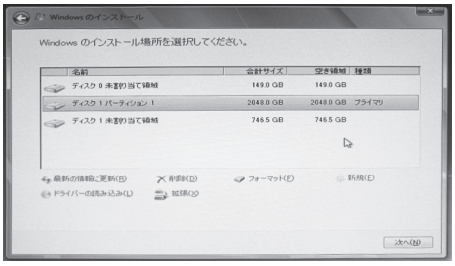
1 ＯＳのディスクより起動し、インストールするOSの種類を選択してください。



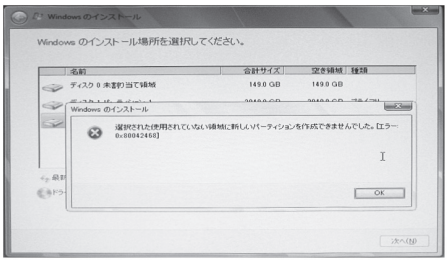
2 インストールするハードディスクを選択します。ここでは、「ディスク０」側（※２ＴＢ以下）を選択してください。



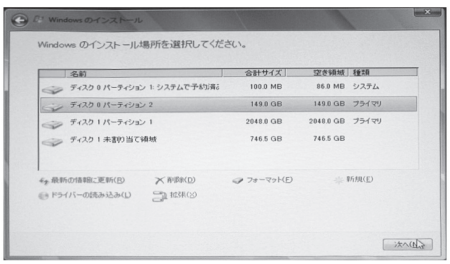
3 この画面では「ディスク１」側はマスターブートレコード（MBR）の仕様上、約2TBまでしか領域が作成できません。



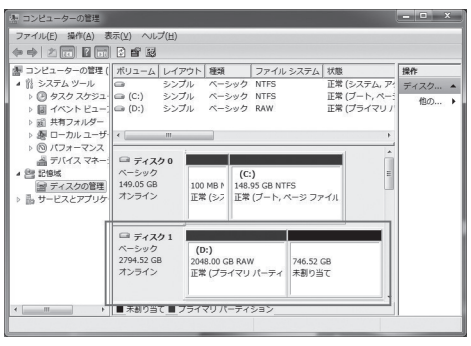
4 「ディスク１」の残りのパーティションへ領域を作成しようとしても、ここではエラーとなります。



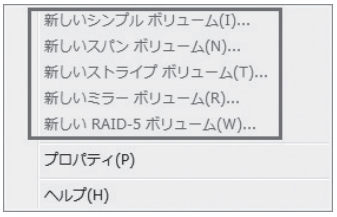
5 インストール先に「ディスク０」を選択し、次の作業へ進んでください。



6 OSのインストールが完了したら、商品に添付の「ドライバディスク」を使用して先に全てのドライバのインストールを行ってください。その後、「コンピューターの管理」より「ディスクの管理」を開きます。この時点では、まだ「ディスク１」側は２TBまでしか領域が作成できません。

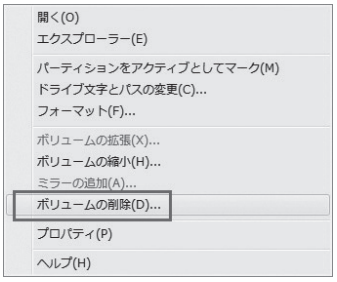


7 また、「未割り当て」の表示部分で右クリックをしても「ディスク１」の残りのパーティションは作成できません。



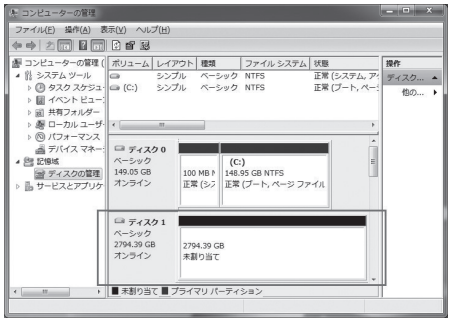
8 「ディスク１」の表示部分を右クリックし、ディスクのタイプを「GPT形式」へ変更することで領域が拡張可能となりますが、有効なパーティションが残っていると形式の変更が出来ません。

9 「ディスク１」のパーティションを全て削除します。

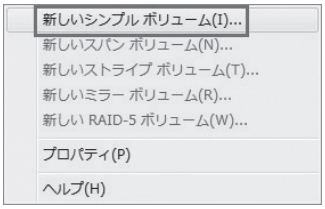


10 「ディスク１」の表示部分を右クリックし、メニュー「GPTディスクに変換（V）」を選択します。

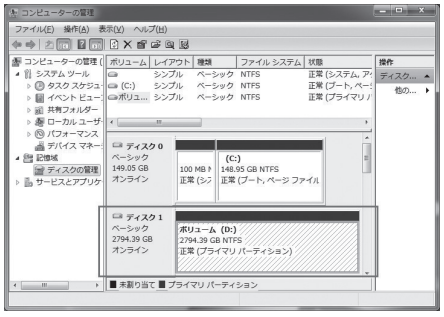
11 「ディスク１」の全領域が使用可能となります。



12 「未割り当て」の表示部分を右クリックし、メニュー「新しいシンプル ボリューム（I）」を選択します。お好みの容量を指定しパーティションを作成してください。



13 パーティション作成後、各種ファイル・アプリケーション等のインストール・保管が可能となります。



E.サポート

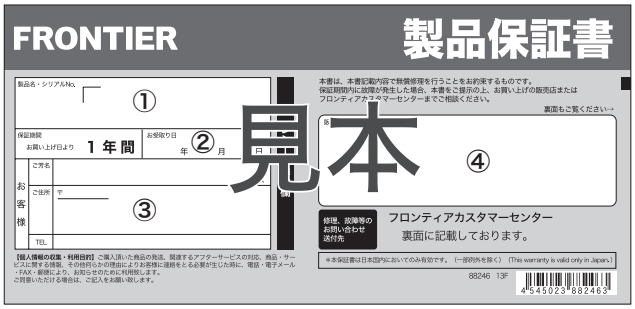
重要 本機のお買い上げ時に付属しているオペレーティングシステム（ＯＳ）以外のご利用についてはサポート致しかねます。
ご自分でオペレーティングシステムを変更された場合は、弊社では動作保証はいたしません。

サービス

トラブルが発生した場合は、「ユーザーズマニュアル」の「よくある質問」、または弊社ホームページをご覧になってお調べください。それでもトラブルが解消されない場合は、フロンティアカスタマーセンターへご連絡ください。

保証書

修理規定をご確認のうえ、表面の所定の場所に必要事項をご記入ください。 保証書は修理や電話サポートを承る際に必要です。大切に保管してください。



①製品名・シリアルナンバー
この欄のシリアルナンバーはサポートサービスをご利用いただく際に必要となります。この部分を汚したりすることのないようにしてください。

※以下はお客さまがご記入ください。

②お受取り日

③お名前、ご住所
お客様ご本人のお名前とご住所、電話番号をご記入ください。

④販売店名・住所・電話番号
弊社Web販売以外でお買い上げの場合にご記入ください。

※フロンティアPCワランティにご加入の場合、加入証・特約条項が付属致します。ご確認の上、大切に保管してください。

保証規定

本規定は、インバースネット株式会社（以下「当社」といいます）が製造及び販売した商品（以下「製品」といいます）の保証範囲を定めるものです。いかなる場合であっても本規定の範囲を越えて、製品の保証を提供することはできません。また、製品をご使用のお客様が当社に保証を求める場合、本規定にご同意いただいたものと見なします。ご同意いただけない場合、当社は電話などの対応を含む保証を提供いたしかねる場合があります。

○構成部品の区分
ハードウェア・・パソコンを構成するケース・電源ユニット、基板・ドライブ類、ディスプレイやキーボード、マウスなど、電子・機械部分の総称です。消耗部品、有寿命部品、それ以外の部品に大別されますが、有寿命部品以外の部品にも寿命はあります。

ソフトウェア・・ハードディスク等記憶装置内に保存されたOSを含む、プログラム・データ類の総称です。

○消耗部品と有寿命部品
製品には消耗品と有寿命部品が含まれています。これらの部品については定期的な交換が必要となります。各部品の交換時期は、使用状況、使用環境等によって変わりますが、使用頻度によっては、早めの交換するなどの注意が必要です。

消耗部品・・・・お客様ご自身でご購入及び、交換を行っていただく部品です。
※製品内部の電池など一部リペアセンターでの交換が必要な製品もあります。
□CD-ROMなどの各種メディア類
□ノートPC用バッテリー・BIOS情報保持用電池

有寿命部品・・・使用状況、使用環境によって消耗、劣化の進行具合が変化しますが、不定期に交換が必要となる部品です。使用による消耗や劣化による故障の場合、保証期間内であっても、有償対応となる場合があります。
□ハードディスク・光学ドライブ・フロッピーディスクドライブ等の回転機構を有するドライブ類
□CPUファン・ケースファン・電源装置（内部にファンを含む場合）・ビデオカード（ファンを有する場合）等の回転機構を有する部品
□ACアダプター・電源装置（内部にファンを含まない場合）・液晶パネル・液晶ディスプレイのバックライトなどの電子回路部品
□キーボードやマウスなどの機構部品

○動作環境について
（1）製品を使用する環境の温度が10℃以上35℃以下であること。
（2）製品を使用する環境の湿度が20%～80%（結露していない状態）であること。
（3）製品を使用する環境は日本国内であること。
（4）製品に適切な電力が供給されていること。

第1条 適用
（1）当社は、本規定に定めた条件に基づき、第３条で定める製品に対して保証を適用します。
（2）当社は最新の保証規定を当社Webサイトにて公示するものとします。
（3）当社は、お客様への事前通知、承諾無しに、本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定の内容が変更された場合、その公示日以降に当社が提供する保証には、過去に製造及び販売された製品に対しても、変更された保証規定が適用されるものとします。ただしオンサイトサービス及び訪問部品交換サービスは本項目に該当せず、お客様がオンサイトサービスまたは訪問部品交換サービスご加入された時点でのサービス内容が継続して適用されます。
（4）製品の故障、または製品の使用によって生じた損害について、当社は直接的・間接的を問わず一切の責任を負いません。
（5）修理等で当社が受け入れ中の製品については、その製品の当社入荷日時点での保証規定を適用します。
（6）お客様と当社間の紛争については、山口地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

第2条 保証
（1）保証期間は第４条の定めに基づきます。ただし、修理等で当社が受け入れ中の製品が保証期間を越える場合、申告日から1週間以内の当社入荷分までを保証期間内として扱います。
（2）当社は、販売時の状態において、製品のハードウェア・ソフトウェアの動作を保証します。販売後に当社以外が施行するなどしたハードウェアの増設や設定変更、ソフトウェアのインストールやアップデート、外部機器の接続等による動作については保証しません。また、お客様が作成されたデータ、インストールされたソフトウェアやその動作も保証外とします。
（3）当社は、製品及び製品に添付されているすべてのマニュアル、その他の注意書きに従った正常な使用方法ならびに、本規定の「使用環境について」を満たしている場合において、製品の構成部品もしくは製造過程における瑕疵が原因で、製品に故障が発生した場合、保証期間内であれば、無償にて当該製品の修理または交換をいたします。
（4）本規定は製品の機能を保証するものです。当社リペアセンター等での修理（以下「修理」といいます）に際して、異なる部品を使い、製品の構成を変更する場合があります。
（5）製品は第７条で定めるセンドバック保証となります。ただし、オプションで当社の追加サービスに加入している場合にはこの限りではありません。
（6）保証期間経過後は保証の対象外となりますが、有償での修理を提供できる場合もあります。
（7）サーバーモデルを除く製品は２４時間連続使用を想定した設計になっておりません。２４時間連続使用による故障及び障害につきましては、保証期間内であっても保証の対象外となります。
（8）当社に保証を求める場合には、保証書の提示が必要です。保証書を紛失した場合、再発行はできません。
（9）本規定は日本国内のみを対象とします。

第3条 対象製品
（1）本規定の対象は、当社が製造及び販売したパーソナルコンピュータ（以下パソコンといいます）及び、そのパソコンに標準で付属する、キーボード、マウスや専用バッテリーなどの機能部品一式、2008年以降に当社が販売した当社ブランドの周辺機器とします。
（2）当社が販売した液晶モニタ・プリンタなどの他社製品は、製造元の保証規定に基づき保証するものとし、本規定の対象外とします。
（3）製品に貼り付けられているCOAラベル（プロダクトキーシール）は保証の対象とはなりません。
※「OS無しモデル」はこの項目に該当しません。「OS無しモデル」にはCOAラベルは貼り付けられておりません。
（4）パソコンにプリインストールされるソフトウェア類は保証の対象外となる場合があります。
※「OS無しモデル」はこの項目に該当しません。「OS無しモデル」はハードウェアのみが保証の対象となります。

第4条 保証期間
（1）標準保証期間はご購入日より１年間です。ただし、ご購入時に限り、製品により最長５年間までの長期保証のオプションをご選択いただけます。ご選択いただいたオプション年数に応じて、保証期間が設定されます。たとえば５年間保証のオプションをご選択いただいた場合、保証期間はご購入日より５年間となります。なお、ご購入後に保証期間延長オプションを追加いただくことや、変更いただくことはできません。また、長期保証は液晶モニタ・プリンタなどの周辺機器及び、キーボード・マウスなどの付属品には適用されません。
（2）アウトレット品の場合、パソコン本体の標準保証はご購入日より6ヶ月間です。また、アウトレット品の液晶モニタはご購入より1週間の保証となります。
（3）保証を受ける際には、レシートなどご購入日を証明するものと、製品に添付の保証書が必要です。ご購入日が確認できず、保証書のみがある場合には、製品の当社工場出荷日をもって保証期間の起算日とします。
（4）当社のアップグレードサービスの場合、新たに組み込まれた部品の保証期間は、該当製品のアップグレード作業終了にともなう当社出荷日から1年間となります。当社アップグレードを受けた該当製品の、アップグレード作業で変更されなかった部品については、保証期間やその起算日に変更はありません。アップグレードにともない取り外された部品の保証は、新たに組み込まれた部品の保証発効にともない失効します。
（5）製品に組み込まれた部品によって保証期間は異なる場合があります。有寿命部品は本条（１）の長期保証に加入された場合であっても、標準保証期間となる場合があります。
（6）保証期間の延長はいかなる場合であってもおこないません。

第5条 初期不良
（1）製品の保証期間起算日から１４日以内に故障が発生した場合には、製品の一部又は全部を交換させていただく場合があります。交換の判断は当社にて行います。
（2）初期不良が発生した場合でも、保証期間及びその起算日は変更いたしません。
（3）製品の一部又は全部を交換させていただいた際、当社より発送させていただいた交換品が、お客様のお手元に到着してから１４日間以内に、交換した不具合品を当社の指定先へ返却するものとします。当該期間内に返却されなかった場合には、当社はお客様に交換品の対価及び諸費用を請求できるものとします。
（4）製品に欠品がある場合、お客様は製品到着後７日以内にフロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。当該期間を経過した後に欠品をご連絡をいただいた場合、欠品物の提供は送料等の諸費用を含め有償になります。また、欠品物によっては、有償でもご提供できない場合もあります。

第6条 返品
（1）製品の返品を希望される場合には、製品の保証期間起算日から１週間以内にご注文いただいた販売店までご連絡いただくこととします。当社は以下に定める基準に基づき返品をお受けいたしますが、返品手続き費用としてお支払い金額の２割と返金に必要な振り込み手数料を申し受けます。また返品時には返品理由を明記した書面を製品に同梱ください。ご返金は、返品いただいた製品を当社で確認させていただいた後になります。
（2）返品の際の送料を含む諸費用はお客様のご負担とさせていただきます。
（3）以下の場合には返品をお受けできません。
1. 保証対象でない故障や障害の場合
2. 製品の仕様である場合
3. 付属品等の欠品がある場合
4. 本体及び付属品に着荷時障害でない破損、傷みや汚れがある場合
5. 注文間違いである場合
6. 提供済みのサービスである場合
7. お客様がインストールされたプログラムが原因である場合。
8. お客様が増設された機器が原因である場合。

第7条 センドバック
（1）製品の修理はセンドバック方式でお受けします。
（2）センドバックとは、リペアセンターに修理依頼品をご送付いただき、修理を実施するサービスです。
（3）リペアセンターに修理依頼品をご送付いただく場合、送付に必要な費用はお客様のご負担となります。
（4）保証期間は下記のとおりとなります。
６ヶ月センドバック保証（アウトレット品の標準保証）
１年センドバック保証（標準保証）
３年センドバック保証（オプション）
５年センドバック保証（オプション）
※ 製品によっては、オプションの長期保証が選択できない場合があります。

第8条 修理
（1）製品に故障が発生した場合、当社は別に定める修理規定に基づき製品の修理を行います。
（2）製品の修理依頼はすべて第7条に定めるセンドバック方式でお受けします。お客様には送付時の片道分の送料をご負担いただきます。着払いで当社に修理依頼品をお送りいただいた場合、着払いでお返しさせていただくか、返却時の送料をご請求させていただきます。ただし、保証期間の起算日から３０日以内の修理依頼の場合、修理にかかる送料は往復とも当社が負担します。
（3）修理を依頼される場合には、「保証書」と「ご購入時のレシートなど購入日を証明するもの」とあわせ、必ず詳細を記入した「修理/サポート依頼書」を修理依頼品に添付して、当社修理窓口まで送付ください。修理/サポート依頼書」は製品に添付のユーザーズマニュアル最終ページ及び、当社Webサイトからダウンロードが可能です。
（4）OS無しモデルの修理は、ハードウェアのみが対象となります。当社規定のOS及び、規定の検査ツール以外での動作確認は行いません。また、検査ツールの公開は行いません。
（5）OEM製品（液晶ディスプレイ等）は当社でお預かり後、製造元に転送しての修理となります。
（6）お客様が増設された部品は保証対象外となります。パソコンに組み込まれた状態で修理にお預かりした場合にも、お客様が増設された部品の動作確認は行いません。お客様が増設された部品は取り外し同梱してお返しする場合があります。
（7）お客様のパソコンに保存されているソフトウェア、データ等はいかなる場合でも保証しません。修理の際に消去する場合もあります。データのバックアップは日頃よりお客様にてお取りください。

第9条 オンサイトサービス
1. オンサイトサービスについて
（1）オンサイトサービスは、本サービスにご加入いただいている製品に故障が発生した場合、当社提携業者の専門スタッフが、製品の設置先に訪問して修理を行うサービスです。
（2）2010年9月1日以降にオンサイトサービスにご加入いただいたお客様が本規定の対象となります。2010年9月1日以前にご加入されたお客様は、ご加入当時のサービス内容が適用されます。
（3）オンサイトサービスは通常、オンサイトサービスをご要望いただいてから２～３営業日で修理用部品の手配を行い、３～５営業日内に訪問するスタッフより訪問日時確認の連絡をとらせていただきます。
（4）オンサイトサービス提供時、訪問したスタッフが当社リペアセンターでの修理が必要と判断した場合、お客様にご同意をいただいた上で対象製品をお預かりさせていただく場合があります。
2. オンサイトの加入方法について
（1）オンサイトサービスは、製品ご購入時に加入していただく同時加入か、オンサイトサービスをご希望される場合に加入が可能な途中加入を選択していただくことが出来ます。
（2）オンサイトサービスの途中加入は、加入の対象となる当社製品が、当社の工場出荷日より2年以内である場合にご加入いただけます。
（3）途中加入は加入日から1年間の無償訪問を提供するサービスです。
（4）オンサイトサービスの途中加入にご加入いただいた場合で、無償訪問期間内に対象製品の保証期間が満了した場合には、対象製品の保証期間満了日以降にオンサイトサービスをご希望された際に使用する部品は有償となり、作業終了時に使用した部品の代金を請求させていただきます。
（5）オンサイトサービスを希望される対象製品が、当社の工場出荷日より２年を経過している場合で、オンサイトサービスをご希望される場合には、スポットオンサイトでのサービス提供となります。スポットオンサイトは、オンサイトサービス提供の都度、オンサイトサービスにかかる費用をご負担いただくサービスです。
3. オンサイトサービスの内容
（1）オンサイトサービスは、故障した部品を交換する部品交換のみのサービスと、部品交換に加えてハードディスクの内容をご購入時の状態に復元するソフトウェアパックがあります。
（2）オンサイトサービスは下記のとおりとなります。
a. オンサイトサービス（部品交換サービスのみ）・・・1年・3年・4年・5年がご選択いただけます。
b. オンサイトサービスサービス（ソフトウェアパック）・・・1年・3年・4年・5年がご選択いただけます。
c. オンサイトサービス途中加入（１年間無償訪問サービス）
d. スポットオンサイトサービス（有料訪問サービス）
（3）ご加入いただいている対象製品がデスクトップパソコンの場合、パソコン本体に加え、セット販売された液晶モニタ・キーボード・マウスがサービスの対象となります。また、液晶モニタに故障が確認された場合には、その場での修理では無く、貸出用の液晶モニタと交換し、お客様の液晶モニタは修理のためにお預かりさせていただきます。
（4）ご加入いただいている対象製品がノートパソコンの場合、外装パネルを除くＣＰＵ・マザーボード・ハードディスク・光学ドライブ・ＬＣＤユニット・キーボード・ＡＣアダプタ・バッテリが対象となります。ただし、無償対応期間内であっても、外的要因による破損が認められた場合には有償での対応となります。
（5）ソフトウェアパックにご加入いただいている場合には、ハードディスクの内容を工場出荷時の状態に復元するまでが含まれます。ただし、製品によってはWindowsのインストールが必要な場合に、対象製品をお預かりさせていただいてからの作業となる場合があります。
（6）有寿命部品は、長期保証に加入されている場合でも1年間の保証となります。オンサイトサービスで有寿命部品の交換が発生した場合で、お客様の製品ご購入時から1年間が経過している場合には、有寿命部品の交換は有償となる場合があります。また、その代金は作業終了時に請求させていただきます。
（7）オンサイトサービスには訪問時に有償で提供するオプションサービスがあります。
4. オンサイトサービスの料金
（1）オンサイトサービスには製品購入時にご加入いただく同時加入、訪問修理が必要となった場合にご加入いただける途中加入、途中加入の加入条件を満たさない場合にご選択いただけるスポットがあります。
5. オンサイトサービス提供可能エリアと訪問可能時間
（1）サービス提供可能エリアは、本州・四国・九州・北海道・沖縄本島となります。
（2）沖縄本島を除く離島及び、日本国外はサービス提供エリア外となります。
（3）訪問可能日は、平日（月～金）となり、土・日・祝日・年末年始はオンサイトサービスの提供外となります。
（4）訪問可能時間は、上記（3）の９時から２１時までとなります。
6. オンサイトサービスで有償となる作業内容
（1）製品の設置、移転及び撤去に関する作業並びにその立ち会いである場合。
（2）天災地変等により生じた故障及び損傷の修理。
（3）製品の製造メーカー又は当社の認定していない部品・付属品・消耗品等を使用した為、又は製品の付属品及び消耗品等の保管不備の為に生じた故障の修理。
（4）お客様の不適切な製品の使用又は取扱いにより生じた故障の修理。
（5）弊社提携業者以外の第三者による修理に起因する故障及び損傷の修理。
（6）お客様の依頼による製品の改造。
（7）機器の製造メーカーの指定する設置条件等に反したことにより生じた故障の修理。
（8）機器のソフトウェア環境が顧客により変更されたため、当該機器が動作しなくなった場合の修復作業。
7. オンサイトサービスの提供をお断りする場合
（1）お客様が対象となる製品に増設及び改造を加えている場合。
（2）お客様の使用環境が、当社の定める保証規定を逸脱する場合。
（3）オンサイトサービスの加入後に、オンサイトサービスの提供が出来ない地域に転居された場合。

第10条 ＰＣ設置サービス
（1）PC設置サービスは、製品をご購入いただく際にお申し込みいただけるオプションサービスです。サービスの提供範囲内において、作業員がお客様の指定するパソコン設置場所を訪問し、製品を設置いたします。
（2）本サービスは、ご購入時の初回設置の際のみのサービスです。修理完了品の返却時等には適用できません。
※ 製品によっては、PC設置サービスが選択できない場合があります。

第11条 ハードディスク返却サービス
（1）ハードディスク返却サービスとは、第４条（１）に定める保証期間内にハードディスクを修理交換した場合、取り外したハードディスクの所有権をお客様に移譲するサービスです。
（2）本サービスにご加入されていない場合には、修理規定第４条（４）のとおり、取り外したハードディスクの所有権は当社に帰属するものとします。
（3）本サービスは、製品の購入時及び修理でハードディスクの交換が発生した場合にスポット契約でご加入いただくことができます。
（4）スポット契約は、１回のハードディスク返却がその対象となります。ハードディスクの返却をご希望される都度、ご加入いただく必要があります。
（5）本サービスにご加入いただいている場合、修理交換で取り外したハードディスクは修理完了品と同梱してご返却させていただきます。
（6）本サービスは、データの復旧及び、データの移行を行うものではありません。

第12条 免責事項
以下の場合は保証の対象外となります。
(1) 火災、天災、落雷、水漏れ、水没、塵埃、振動、異常電圧、結露等の外部要因による故障の場合。
(2) 直接的または間接的に火災、地震、水害、戦争、騒乱及び、これらに準ずる事由を起因として故障、または損傷が発生した場合。
(3) かき傷、すり傷など使用上支障のない外観損傷の場合。
(4) お客様の故意、過失による故障、破損の場合。
(5) 当社及び、当社が委託する業者以外が製品の改造を行った場合。
(6) 当社の純正製品以外の物品、製品を使用したことで障害が発生した場合。
(7) 製品に含まれる部品を、製品以外に取り付けて使用した事で故障が発生した場合。
(8) 使用環境によって短期間に劣化したバッテリー等の場合。
(9) パソコン本体に貼り付けてある当社発行のシリアルシールの汚損、紛失等により、判読不能な場合、保証の対象外となります。
(10) 事故及び、当社または当社が指定する業者以外による輸送、改造または修理等の不適切な作業に起因する障害が発生した場合。
(11) お客様がソフトウェアのキー等や設定されたパスワードを紛失された場合。
(12) キャリングケース等のアクセサリー類、当社製品に含まれないメディア類、消耗品、周辺機器そのほかの特殊部品。
(13) ソフトウェア、周辺機器製品として販売される他社製品及び、カスタムファクトリーインテグレーション製品の当社製品を除く部分に故障が発生した場合。
(14) 当社製品が装着されたことで、当社が販売時に動作保証しない他社製品に障害が発生した場合。
(15) 他社が提供するネットワーク運用サポートに起因する障害が発生した場合。
(16) システム論理設計・提案、運用コンサルティング、プログラム開発およびデバック作業をご依頼された場合。
(17) サービス対象外として当社あるいは一般的に規定されているもの。

平成23年7月20日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。
http://www.frontier-direct.jp/support/

修理規定

本規定は、インバースネット株式会社（以下「当社」といいます）の保証規定に基づき、当社が行う修理を定めるものです。なお、本規定はその第1条に定めるとおり、改訂される場合があり、改訂された本規定は過去にさかのぼって適用されます。当社に保証を求める場合には、保証請求時点における保証規定及び修理規定にご同意いただいたものと見なします。ご同意いただけない場合、当社は保証及びサービスの提供をいたしかねます。

第１条　適用
（1）当社は、お客様への事前通知、承諾無しに、本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定の内容が変更された場合、その公示日以降に当社が提供する保証には、過去に当社が製造及び、販売した製品に対しても、変更された本規定が適用されるものとします。ただし、修理等で当社が受入れ中の製品については、その製品の当社修理窓口（以下「リペアセンター」といいます）入荷日時点での修理規定を適用します。また、当社は最新の修理規定を当社Webサイトにて公示するものとします。

第２条　対象範囲
（1）保証規定に定める対象製品の保証サービスのうち、当社が行う修理を対象とします。
（2）保証期間についての定めは、修理依頼品のリペアセンター入荷日をもって判断するものとします。

第３条　修理全般
（1）製品の修理依頼はすべてセンドバック方式でお受けします。センドバックとは当社に修理依頼品を送付いただき、修理を実施するサービスです。ただし、ご購入時にオプションの「オンサイトサービス」に加入されている場合には、この限りではありません。
（2）修理を依頼される場合には、「保証書」と「レシートなど購入日を証明できるもの」及び、詳細を記入した「修理/サポート依頼書」を修理依頼品に添付して、リペアセンターまで送付してください。「修理/サポート依頼書」は製品に添付のユーザーズマニュアル最終ページ及び、当社のWebサイトからダウンロードが可能です。
（3）お客様のパソコンに保存されているソフトウェア、データ等は、保存されている媒体を問わず、いかなる場合でも保証しません。修理の際に消去する場合もあります。データのバックアップは、日頃よりお客様にてお取りください。
（4）修理の過程で、OSの再インストールが必要になった場合、当社は当社が定めるOSをインストールして返却します。お客様がアップグレード及び、ダウングレードされたOSのインストールは行いません。また、OS無しモデルの場合、ハードディスクは領域解放した状態で返却します。
（5）OS無しモデルの動作確認は、当社が定めるOSを使用して行います。お客様がインストールされた環境での検査は行いません。また、検査ツールの公開も行いません。
（6）OEM製品（液晶ディスプレイ等）は当社でお預かりした後、製造元に転送しての修理となります。修理に要する期間及び、有償修理時の修理費用も、製造元及び、障害内容によって変わります。
（7）修理依頼品をリペアセンターでお預かりした後に、お客様が増設された部品がパソコンに組み込まれていることが確認された場合には、お客様が増設された部品の動作確認は行いません。また、お客様が増設された部品が記憶装置である場合は、記憶装置内部のソフトウェア、データについて、当社では一切の責任を負いません。
（8）お客様が増設された部品は取り外してお返しする場合があります。
（9）販売時に添付されているソフトウェア以外は動作保証外となります。お客様がインストールされたソフトウェアの動作検証及び、動作保証はいたしかねます。また、お客様がインストールされたソフトウェアと当社製品出荷時にインストールされているソフトウェアとの相性による動作不良の疑いがある場合、当社は販売時の状態での検査を行います。ハードウェアに故障が確認されない場合には、ソフトウェアによる障害と判断し、お預かり時の状態でご返却させていただく場合があります。
（10）当社製品に接続して使用している機器及び、接続している機器を使用するためにインストールされたソフトウェアに不具合が発生している場合、リペアセンターでは当社製品のハードウェアのみ検査対象とします。リペアセンターでのハードウェア検査で正常動作が確認された場合には、正常品と判断し、お預かり時の状態でご返却させていただく場合があります。
（11）修理依頼品に貼り付けられたシール等装飾品及び、塗装や刻印等につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。これらの装飾品類は取り外した後に修理をご依頼ください。また、修理の際、これらの装飾品を必要に応じて加工する場合や、取り外して販売時の状態でご返却させていただく場合があります。
（12）修理とは関係の無いメディア類（フロッピーディスク、ＣＤ-ＲＯＭ、ＤＶＤ-ＲＯＭ、ＭＯ、ＳＤカード、メモリースティック等）、Ｂ-ＣＡＳカード等のカード類、ＰＣカード類、外部接続ケーブル、ならびに添付品等につきましては、取り外した上で修理をご依頼ください。なお、これらが添付された状態で修理をご依頼いただいた場合、当社ではこれらについて一切の責任を負いません。
（13）修理で使用する部品は、当社製品ご購入時の部品と異なる場合があります。
（14）修理はユニット交換となり、各ユニットに搭載される部品を個別に交換するものではありません。
（15）修理が完了し返却させていただいた修理依頼品に欠品が確認された場合、修理依頼品の当社発送日から１４日以内に、フロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。お預かりした際の状態及び、欠品物の調査を行います。当社発送日から１４日間を経過した後にご連絡をいただいた場合、当社では一切の責任を負いません。この場合の欠品とは、修理依頼品に添付されていたものが、修理が完了し返却された時点で、所在不明となっているものを指しますが、本条（9）項に該当する物品は除外します。
（16）お客様の意思の有無に関わらず、修理完了品をお客様が受け取ることができず、該当修理完了品の当社出荷日から３ヶ月が経過した場合、当社にお送りいただいた物品一式の権利を放棄されたものと見なし、当社にて処分いたします。
（17）当社規定による修理報告書以上の検査及び、故障原因の調査は行いません。また、お客様が第三者機関に調査を依頼された場合の費用負担及び、損害も一切の責任を負いません。
（18）修理期間中の代替パソコンの貸出サービスは行っておりません。
（19）フロンティアカスタマーセンターにお問い合わせいただいた際の予測診断と、リペアセンターで実機を確認させていただいた後の診断内容は異なる場合があります。

第４条　無償修理
（1）保証規定に定める保証期間内に、リペアセンターに到着した修理依頼品であり、当社製品に添付されているすべてのマニュアル、その他の注意書きに従い、適切に使用されている場合には、無償での修理を提供します。
（2）保証期間内に修理依頼品をリペアセンターに送付される場合、お客様には当社までの片道分の送料をご負担いただきます。着払いで当社に修理依頼品を送付いただいた場合、着払いでお返しさせていただくか、返却時の送料をご請求させていただきます。ただし、保証期間の起算日から３０日以内の修理依頼の場合、修理にかかる送料は往復とも当社が負担します。
（3）下記項目に該当する場合には、保証期間内であっても有償修理となります。
a. ケース外装の歪み・割れ、コネクターの損傷、液晶パネルの傷・割れなど、取扱不備による物理破損が認められた場合。
b. シリアルシールが剥がされている場合。
c. 液体・薬品･過度の埃など、正常動作を妨げる異物やその痕跡がケース内部に確認された場合。
d. 湿気・磁気・静電気など、使用時・運搬時の取扱不備による障害である場合。
e. 保証対象外のソフトウェア、ウイルス・スパイウェアなどによる障害である場合。
f. お客様が増設・換装された部品などが原因の障害である場合。
g. 保証規定の「動作環境について」以外の使用をされた場合。
h. 保証規定の「第２条　保証　第７項」に抵触する場合。
i. 保証規定の「第１２条　免責事項」に抵触する場合。
j. 当社規定の保証書の提示がない場合。
k. 修理の際に交換した障害部品を、お客様の要望によりお客様へ提供する場合。
（4）修理の際に交換した障害部品の所有権は、当社に移譲するものとします。ただし、ハードディスク返却サービスにご加入いただいている場合のハードディスクの所有権については、この限りではありません。
（5）修理に要する時間は、修理依頼品がリペアセンターに受入された後、７～１４営業日を目安とします。ただし、以下の場合には、１４営業日以上を要する場合があります。
a. 障害状況の確認、修理方針についての相談など、修理中にお客様への連絡が発生する場合。
b. 修理、もしくは障害の検証に要する部品の手配に時間がかかる場合。
c. OEM製品など、修理依頼品を当社以外で修理する場合。
d. 時間をかけて障害及び、改善状況の検証を行うことが妥当であると当社が判断した場合。

第５条　有償修理
（1）保証期間を経過した後に障害が発生した場合、有償での修理を提供します。ただし、第７条に抵触する場合には、修理をお断りする場合があります。
（2）有償修理にかかる往復の送料は、修理が行われなかった場合であっても、お客様のご負担となります。
（3）有償の場合、修理依頼品がリペアセンターに受入された後、７～１４営業日を目安としてお見積書を発行させていただきます。ただし、以下の場合には、１４営業日以上を要する場合があります。
a. 障害状況の確認、修理方針についての相談など、修理中にお客様への連絡が発生する場合。
b. 修理、もしくは障害の検証に要する部品の手配に時間がかかる場合。
c. OEM製品など、修理依頼品を当社以外で修理する場合。
d. 時間をかけて障害及び、改善状況の検証を行うことが妥当であると当社が判断した場合。
（4）修理で発生する修理費用は、お見積書をもって回答とします。修理過程でご案内させていただく場合のある概算金額とは異なる場合があります。
（5）お見積書発行後に修理をキャンセルされる場合には、別途検査費用及び、送料を申し受けます。検査費用及び、送料をお支払いいただいた後に修理依頼品をお返しいたします。
（6）お見積書発行後、１４営業日を経過してもご回答をいただけない場合及び、お見積内容にご同意いただけない場合には、修理キャンセルをご希望されたものと見なし、検査費用、送料を別途申し受けます。
（7）修理依頼品は、検査費用及び、送料をお支払いいただいた後にお返しいたします。検査費用及び、送料の請求から３ヶ月を経過しても該当額をお支払いいただけない場合には、当社にお送りいただいた物品一式の権利を放棄されたものと見なし、当社にて処分いたします。
（8）修理完了後の当社出荷日から起算して３ヶ月以内の修理依頼については、直前の修理と同じ部品の修理に限り、無償修理と同様に対応いたします。
（9）お支払いいただいた修理代金は、いかなる場合にもご返却いたしかねます。

第６条　アップグレードサービス
（1）製品型番と、ご依頼の時期によっては、製品の部品をアップグレードするサービスを提供することが可能です。製品型番によってアップグレード可能な部品は異なりますので、詳細はフロンティアカスタマーセンターまでお問い合わせください。
（2）アップグレードサービスは保証期間にかかわらず有償となります。
（3）フロンティアカスタマーセンターからご連絡させていただく概算金額は、実際のお見積もりと異なる場合があります。
（4）取り外した部品は、アップグレード依頼品をご返却させていただく際に、あわせてご返却させていただきます。

第７条　修理をお断りする場合
以下の場合には、修理をお断りする場合があります。リペアセンターに修理依頼品をお送りいただいた後に修理をお断りする場合、当社は修理依頼品を受け取らないか、有償修理、あるいは有償修理をキャンセルされた場合と同様にお取り扱いさせていただきます。
（1）リペアセンターに修理依頼品が到着した際に、梱包箱に破損が確認された場合、または梱包不備により修理依頼品に著しい破損が確認された場合。
（2）リペアセンターに修理依頼品が到着した際に、梱包不備が原因で、製品の動作に支障を来す可能性があると当社が判断した場合。
（3）対象製品の構成が当社販売時より改変されている場合。
（4）修理依頼品が海外から発送されている場合の受け取り及び、修理完了品を海外に発送することを希望されている場合。
（5）当社製品に組み込まれた当社製品および当社純正部品以外の装置に起因して障害が発生した場合。
（6）保証規定の「第１２条　免責事項」に抵触する場合。
（7）当社が販売した物品であることが特定できない場合。
（8）理由を問わず、修理に必要な部品を当社が手配できない場合。

平成23年7月20日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。
http://www.frontier-direct.jp/support/

使用上のお願い（必ずお読みください）

製品を取り出す前にご確認ください（デスクトップ，ノート共通）

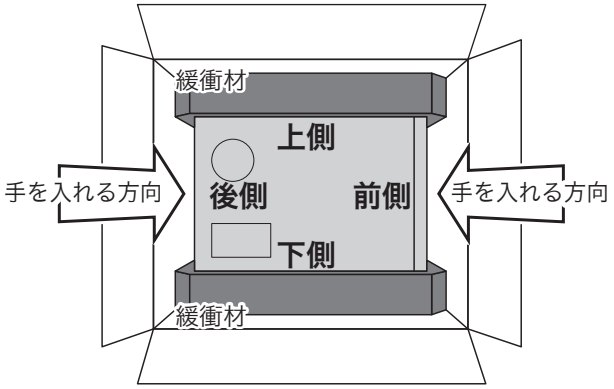
●箱に「へこみ」「穴あき」等が確認された場合には、製品はそのままにしてフロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。
●パソコンは精密機械です。強い衝撃を与えると、故障の原因となります。お取り扱いにはご注意ください。

製品を取り出すときのご注意（デスクトップの場合）

パソコンを箱から取り出す際に、フロントパネル等プラスチックの部分に強い力を加えると、破損の原因となります。必ずパソコン本体の裏面まで手を入れて、金属部分を持って取り出してください。

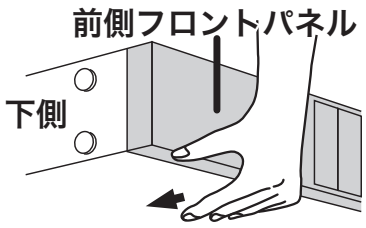
梱包例

緩衝材でパソコンの上下を挟んである場合



フロントパネル（面版）の破損にご注意ください。

パソコンの前後しか手を入れられない梱包です。この場合は前後側の奥まで手を入れ、且つ前側はフロントパネル部分よりも奥まで手を入れて持ち上げてください。



免責事項

●火災や地震などの天災、お客様や第三者の故意や過失による損害に対して当社は一切責任を負いません。※1
●本マニュアル、および製品に付属する全てのマニュアル、注意書きなどを無視した取り扱いによって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。
●本機を使用中、いかなる場合においても、製造元および販売店は、その予見の有無を問わずして発生した以下のものについて、当社は賠償責任を一切負いません。
1. 重要データの喪失または損傷
2. 逸失した利益、ビジネス上の収益、信用等の会社の損失
3. 特別損害、付随的損害、間接損害、およびその他の拡大損害※2
●本保証はPCのみを対象とし、ソフトウェアは含まれません。
添付ソフトを含め、すべてのソフトウェアの動作を保証するものではありません。
ソフトウェアの原因による故障の場合、保証の期間内であっても有償修理となる場合があります。
●増設した機器の動作およびユーザー自身での作業による故障については保証対象外となります。
●コンピュータウィルスが原因の修理は保証期間内であっても有償修理となります。
●PCの部位によって保証期間が異なります。保証書裏面の無償修理規定をご確認ください。
●本保証はPCの基本的な機能を保証するものです。修理を受けられた際、部材が変更になる場合があります。

※1 弊社のサービスの一つである「フロンティアPCワランティ」に加入されていますと、保証の対象となる場合があります。詳しくはワランティ加入証をご確認ください。
※2 ●特別損害・・・予想できなかった事態・機械不具合による損害 ●付随的損害・・・HDDクラッシュなどによるデータ損失、業務遂行の障害
●間接損害・・・水掛けや落下などによる故障 ●拡大損害・・・・機械の欠陥による怪我など

商標について
・Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・その他本書で登場するシステム名、製品名、ソフトウェア名、サービス名は、開発元および販売元の登録商標あるいは商標です。

ご使用前にご確認ください

●当社製品をご使用いただく場合、当社の各種規定にご同意いただいたものとします。
●最新の規定は、当社ホームページにて公開しています。

ご注意ください

●パソコンの吸気口・排気口を塞ぐと、パソコン内部が高温となり、動作が不安定になる場合があります。

内蔵ハードディスク（HDD）について

●ハードディスクは消耗品です。重要なデータのバックアップは日頃よりお取りください。
●ハードディスクに保存されたアプリケーション及び、データ等はいかなる場合でも保証しません。
●ハードディスクは容量一杯にデータを保存すると、パソコンの動作が不安定になる場合があります。
●ハードディスクは衝撃や振動、温度等の影響を受けやすい部品です。下記にご注意ください。
□デスクトップパソコンが起動した状態で、電源ケーブルをコンセントから抜かないでください。
□パソコンが起動した状態で、振動や衝撃を与えないでください。

結露について

●製品を寒いところから急に暖かいところへ移動したり、寒い室内を急激に暖めたりすると、製品内部に水滴が付く場合があります。そのまま電源を入れると故障の原因となります。しばらくそのままでおいて室温になってからご使用ください。

お問い合わせ先は

インターネットサポートページ
●FRONTIER製品の情報がご確認いただけます
http://www.frontier-direct.jp/support/

フロンティアカスタマーセンター
●操作方法や修理前のご相談はこちら
メールでのお問い合わせ
http://www.frontier-direct.jp/pc/
電話でのお問い合わせ
0800-100-5046
[営業時間9:00～21:00（年末年始・当社指定休日は除く）]

Web修理受付
●修理のご依頼はこちら
http://www.frontier-direct.jp/sa/

修理センター
営業時間 9:00～18:00（土日・年末年始・当社指定休日は除く）
修理品の送付先
〒742-0021山口県柳井市柳井5984-1 FRONTIER修理受付窓口
修理中の製品についてのお問い合わせはこちら 0120-248-555
携帯電話からのご確認はこちら
http://www.frontier-direct.jp/st/

(ご注意）この頁では「フロンティア PC ワランティ」の特約をご説明いたします。**この内容は特約に加入されたお客様限定の保証となります。**本保証及び本特約の確認については当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

フロンティアPCワランティ特約条項（配送サービス）

インバースネット株式会社（以下当社）は「フロンティアPCワランティ契約規定」第1条に記載の「配送にともなうサービス」について、以下のように定めるものといたします。

第１条　《配送にともなうサービス》
フロンティアPCワランティ（以下本保証）対象機器の修理のために、当社カスタマーセンターに本保証対象機器を送付する場合、当社カスタマーセンターにて集荷からご返却までの手配を行ないます。この際、配送にかかる費用は無償にて承ります。

第２条　《適用範囲》
1. 本特約条項（以下本特約）でいうところの「修理」は、本保証契約規定で保証する範囲に限定されません。
2. 日本国内で、通常宅配便が利用できる地域に限定いたします。
3. 通常宅配便で送ることができない場合は、これを除きます。
4. 配送会社の通常提供するサービスを超えて、サービスをご提供することはできません。

第３条　《適用期間》
当社が製品に適用する無償修理期間の内外に関わらず、本保証の適用期間内において有効です。

第４条　《適用されない場合》
1. 当社で手配した以外の配送にかかる料金等ついては、原則として当社では費用負担いたしません。ただし、本特約をご契約のお客様が本保証の適用期間内に、安全な梱包を施してお送りいただける場合、通常の宅配便料金の範囲内で、当社にてその送料を負担いたします。
2. 集荷は、ご指定に基づいた日時もしくは配送会社都合による最近の日時をもってお伺いするよう手配いたしますが、地域や配送内容、配送会社の提供するサービスの状況によっては手配いたしかねる場合があります。

第５条　《配送サービスの引受会社》
配送会社及び配送サービスには、ヤマト運輸(株)の集荷配送サービスなどを利用いたします。修理完了後等のご返送が発生する場合、このときも原則として同様のサービスにてお返しいたします。
※重量や金額が利用する配送会社の通常サービスの制限内に収まらない場合、同様のサービスが受けられないことがありますので予めご了承ください。特に機器を増設されている場合などご注意ください。

第６条　《配送事故等にかかる免責》
1. 本特約に基づき当社がご提供した配送サービスにかかる補償は、その配送会社の規定によるものとします。
2. 当社ではいかなる場合においても、当社で保証対象として出荷したハードウェア以外の修理または交換の義務を負いません。ソフトウェアやデータなど、またこれにともなう損失についても当社では一切責任を負いません。

第７条　《故障の際の手順》
本特約ご契約の機器について、本保証対象外の故障が発生した場合には、電話／E-mail等で当社カスタマーセンターにご連絡ください。本保証の保証対象である場合は、別紙「フロンティアPCワランティ契約規定」に準じます。

（本特約についての問い合わせ窓口）
インバースネット株式会社　フロンティアカスタマーセンター
〒742-0021　山口県柳井市柳井5984番地1
電話：０８００－１００－５０４６（フリーコール）
E-Mailフォーム：http://www.frontier-direct.jp/pc/

※フロンティアカスタマーセンターの最新情報については当社Webサイト
http://www.frontier-direct.jp/support/　にてご確認ください。

平成25年6月現在